

# 睡眠時無呼吸症候群



市立大津市民病院では、睡眠時無呼吸症候群（SAS）の診断、治療を行っています。

**SASは危険な病気！！**

SASは睡眠中に大きないびきや呼吸が止まるという症状を起こし、正常な睡眠を妨げ日常生活や身体（心身）に悪影響を及ぼします。

例えば…日中の眠気や倦怠感から集中力が低下し、仕事に支障をきたし、事故や周囲とのトラブルを引き起こす可能性があります。

また、生活習慣病にも関係があると言われていいます。



SASの人は健常人と比べると・・・

高血圧→**2.9倍**なりやすい！

不整脈→**2~4倍**なりやすい！

脳卒中・脳梗塞→**1.7~3.3倍**なりやすい！



中等度のSASを放置した場合・・・

5年後の生存率は**84%**

8年後の生存率は**60%**

との報告もあります。



↓まずは日中の眠気をチェックしてみましょう↓

0=眠ってしまうことはない 1=時に眠ってしまう 2=しばしば眠ってしまう 3=ほとんど眠ってしまう

合計が**13点以上**あると、  
何らかの睡眠障害があると  
いわれています。

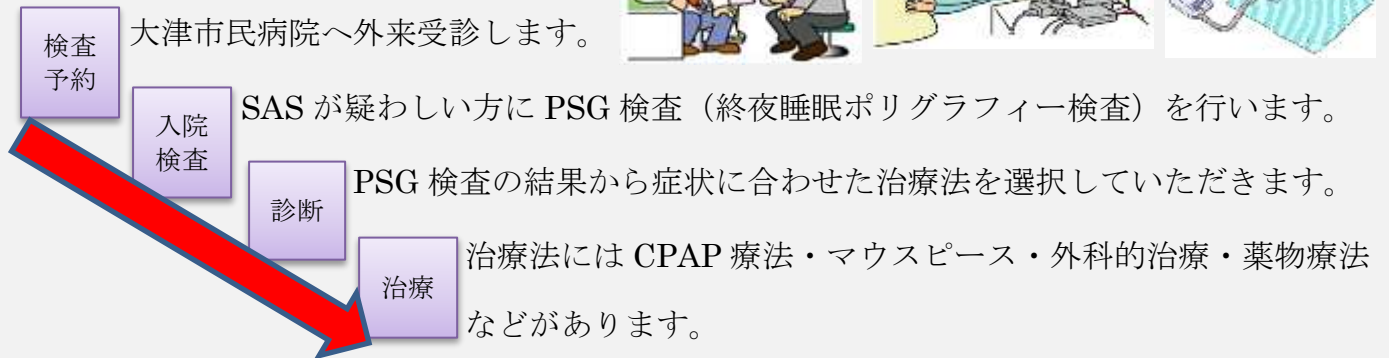
13点以上ある方は...



検査をお勧めします

質問	回答
① 座って何かを読んでいる時(新聞、雑誌、本、書類など)	0・1・2・3
② 座ってテレビを見ている時	0・1・2・3
③ 会議、映画館、劇場などで静かに座っている時	0・1・2・3
④ 乗客として1時間続けて自動車に乗っている時	0・1・2・3
⑤ 午後横になって、休息をとっている時	0・1・2・3
⑥ 座って人と話をしている時	0・1・2・3
⑦ 昼食をとった後(飲酒なし)、静かに座っている時	0・1・2・3
⑧ 座って手紙や書類などを書いている時	0・1・2・3

## 診療の流れ



## 費用について

検査名称	入院期間	点数	3割負担の方の概算費用 (限度額適用なしの場合)
終夜睡眠ポリグラフィー検査	2～3日程度	11,600点程度	3～4万円程度